

🌸「新入生代表誓いの言葉」

新入生代表 田辺 桐惟

穏やかな春のかおりにつまれ、僕たち新入生は、本日、高松中学校に入学します。

僕たちのために、このような立派な式をとりおこなってくださった先生方、職員の方々、来賓の皆様、先輩方、本当にありがとうございます。

今、僕たちの胸の中は、新しく始める学校生活への希望で満ちあふれています。

中学生になり、新しい環境に対する不安な気持ちもありますが、これからの学びの中で、やりがいや、楽しみを見つけ、失敗を恐れず、前向きに挑戦していきたいと思います。

新たな仲間との出会いを大切に、三年間、共に学ぶ仲間と良い関係を築くために、どんなときも、相手の立場にたって考え、行動していきます。

高松中学校では、行事も生徒が主体となって、積極的に取り組むと聞いています。今年からコロナ以前の形に少しずつ戻っていく行事もあると思います。高松中学の新しいスタートに、先輩方と協力し、わからないことは教えていただきながら取り組んでいきます。

小学校で学んだことを自信とし、新しい自分を見つけるために、どんなことにも全力で向き合うことを、新入生を代表してここに誓います。

🌸「在校生歓迎の言葉」

在校生代表 鈴木 元

高松の森の豊かな木々に新芽が芽吹き始めたこの良き日に、高松中学校に入学された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんの入学を心待ちにしていました。僕は、二年前この高松中学校に入学したとき、「先輩とは、どう接していけばいいのか」「新しい環境に馴染めるのか」と考えていました。皆さんの中にも二年前の僕と同じように不安な気持ちでいる人がいることでしょう。ですが、安心してください。この高松中学校には皆さんの新しい学校生活を先輩や、先生方が全力でアシストしてくれる最高の学校です。そんな高松中学校で過ごす、充実した三年間のために、次の三つのことを一緒に頑張っていきましょう。

一つ目は、勉強をコツコツと続けていくことです。最初の中間考査は入学してから、一か月と少しで行われます。まずは、毎日の授業の復習をその日のうちに終わらせてしまう習慣をつけることをおすすめします。僕は、最初の試験対策でなかなか学習が計画通りにいかず大変でした。ですが、何回かこなす中でテスト前の勉強より毎日の授業が特に大切だと分かってきました。そして、生徒会が発行している生徒会新聞には、テスト対策用新聞として、各教科の対策のコツを掲載しています。ぜひ最初の中間考査、期末考査は生徒会新聞を参考にして、勉強において中学校生活のいいスタートダッシュを切ってください。

二つ目は、部活動です。高松中学校には豊かな自然があります。港区一の広さを誇る校庭や、この大きな校舎もあります。そんな校庭を活かした運動部の活動は、特に活発です。校舎で行われる文化部も多彩で、茶道や華道など日本文化を継承した部活動もあります。興味を持った部活を続ける中で得られるものを大切にしてほしいです。

三つ目はかけがえのない仲間をつくることです。“かけがえのない”というと、なにか永遠の友達といった、大それたことのような気がします。しかし、今までと何も変わらず、まずはクラスメイトと仲良くなってみましょう。三年間の中学校生活を一緒に楽しむ仲間をたくさんつくることで、中学校生活がより一層、楽しくなります。その“仲間”とは、先輩や後輩、先生方や中学校生活でかかわるすべての人を指します。同学年だけでないつながりが、自分の大きな成長につながります。高松中学校の二大行事である、高松体育大会と合唱コンクールを通して、学校全体の絆も深めていしましょう。

いよいよ今日から皆さんも高松中学校の生徒の一人となります。新しい環境で過ごす中学校生活は、迷いや困難も多くあるでしょう。そんな時は、遠慮せず先輩や先生方に助けを求めてください。優しく助けてくれます。小学校六年間に比べ、中学校の三年間はとても短いです。その短い中でも、学べることを学び、遊べるだけ遊び、多くのことで失敗をし、経験を積んでいく。そんな充実した三年間を目指していきましょう。

在校生一同、新入生の皆さんが最高の中学校生活を送れるよう、心から応援しています。